

目的

- 本年度より総務省が実施する「先導的教育システム実証事業（ICTドリームスクールイノベーション実証研究）」を開始。
- 本事業で構築する学習・教育クラウド・プラットフォーム（以下「学習クラウド」という。）で搭載すべき要件、機能、アプリケーション、利用方法を幅広く一般から募集することにより、**実証研究の参考とする**とともに、**今後の教育の情報化に向けた国民的な認識を高めることを目的**とする。

アイデアの募集

① 学習クラウドに搭載すべき機能やその利用方法、技術的要件等について、未来の学習環境をイメージしたアイデア

- ・学習・教育クラウド・プラットフォームの機能（例 既存アプリとの連携機能）
- ・学習・教育クラウド・プラットフォームの利用方法（例 公営塾・民間学習塾との連携利用）
- ・学習・教育クラウド・プラットフォームに求められる技術的要件（例 コストの低廉化を実現するための技術的要件）

② 学習クラウドの学校、学習塾、フリースクール等における具体的な利用方法等のアイデア

②のアイデアについては、学校、学習塾、フリースクール等において提案者が実際に学習クラウドを利用していただくことを前提として募集します。②のアイデアの提案者であって総務省が認める者については、学校、学習塾、フリースクール等において、利用者の責任において学習クラウドで提供する教材コンテンツ等を利用していただくことを可能とします。

アイデアの取扱い

- 提案されたアイデアは総務省でとりまとめた上で、**原則「ICTドリームスクール懇談会」において公表**。
- 特に優秀とされたアイデアについては、「**ICTドリームスクール懇談会**」の場で**プレゼンテーション**等を依頼することがある。

先導的教育システム実証事業（ICTドリームスクールイノベーション実証研究）

